

第35回BELCA賞ロングライフ部門 | 現地審査

ヒノキ新薬ルスツ山寮（尻別山寮）

2025年10月10日



写真提供（特記以外以下共通）：ヒノキ新薬株式会社

1 所有者挨拶

ごあいさつ



竣工時の記念写真
(1972年新築時)

ルスツ山寮建設の経緯



ルスツ山寮竣工時の状況



ヒノキ留寿都山寮が完成

秀麗な山を望む雄大な自然環境に恵まれながら、産業不毛の地といわれる後志管内留寿都村に、ヒノキ新築へ取締役社長 阿部武夫氏が、億五千万円の巨費を投じて建設中の、ヒノキ留寿都山寮が完成、九月、日に同山寮でオープンパーティが盛大に行なわれた。

この山寮は、従業員らの福利厚生、過疎地帯の開発と得意先を通じて利益を消費資に還元していくために建設されたもので、「将来は子どもたちに自然環境を享受、子どものふるさと」とする（常務取締役企画部長 阿部武彦氏）が念願。計画は三年前から海抜五百メートルの高原地帯約十平方キロを買収。昨年九月、の

大鵬ら迎え

盛大に披露パーティ



盛大な披露パーティ

完成したヒノキ留寿都山寮。約六十人が出席した。阿部社長は「自然を破壊せず、自然にまかす北海道の観光となるように願った」と述べ、企業は自分もいい相手もいた。

元村長や関係者約六十人が出席した。阿部社長は「自然を破壊せず、自然にまかす北海道の観光となるように願った」と述べ、企業は自分もいい相手もいた。

いっしょの中のためにもなる」といふ。良は文字は違っているが、山寮である。建築には有名建築家白井蔵氏の息子さんと私の子供（阿部武彦氏）が若者二人の魂がこもっている」と語った。

米吉の竹田敏彦氏は「この山寮は阿部さんを取り巻く友情が築いた城である」と賞賛し、出席者の拍手をあげた。

なお、設計はわが国屈指の建築家白井蔵氏の事務所、設計に当たった若手建築家白井蔵氏は「東ドイツの民家に用いられているアステックスタイルが基調になっている」と自然に同化する建物、全というところで、外壁を北海道の土に根ざしてレンガを使い、中はほとんど松とヒノキを使い全体をサツクリとした感じにした」と話していた。



竣工パーティー
(1972年新築時)

100年を目指して
今後も大切に使いながら
次の世代へ残していきたい

2 設計について

白井 晟一

独自の視点で仕事を残した寡作の建築家

略歴

- 1961年 高村光太郎賞受賞（造型部門）
- 1969年 「親和銀行本店」の業績として、
建築年鑑賞、日本建築学会賞、
第11回毎日芸術賞を受賞
- 1975年 「ノアビル」にて日本サインデザイン賞を受賞
- 1980年 日本芸術院賞（「親和銀行本店」の建築設計）
- 1983年11月22日逝去（享年78歳）



写真提供：白井晟一建築研究所

設計者について



松濤美術館
(1981)

装丁・挿絵

中央公論新書
や山本有三の
「真実一路」
などの装丁



NOAビル
(1974)



写真提供：白井晟一建築研究所

ヒノキ新薬ルスツ山寮

(尻別山寮)

竣工年	： 1972年
建物用途	： 保養厚生施設
階 数	： 地上 3 階
建築面積	： 812m ²
延床面積	： 1,047m ²
構 造	： 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造

立地について

建物概要



ヒノキ新薬ルスツ山寮 (尻別山寮)

ルスツリゾート ホテル

国道203号線

外観について

建物の特徴



南東側外観
(現在)

建物の特徴



北側外観
(現在)

建物の特徴



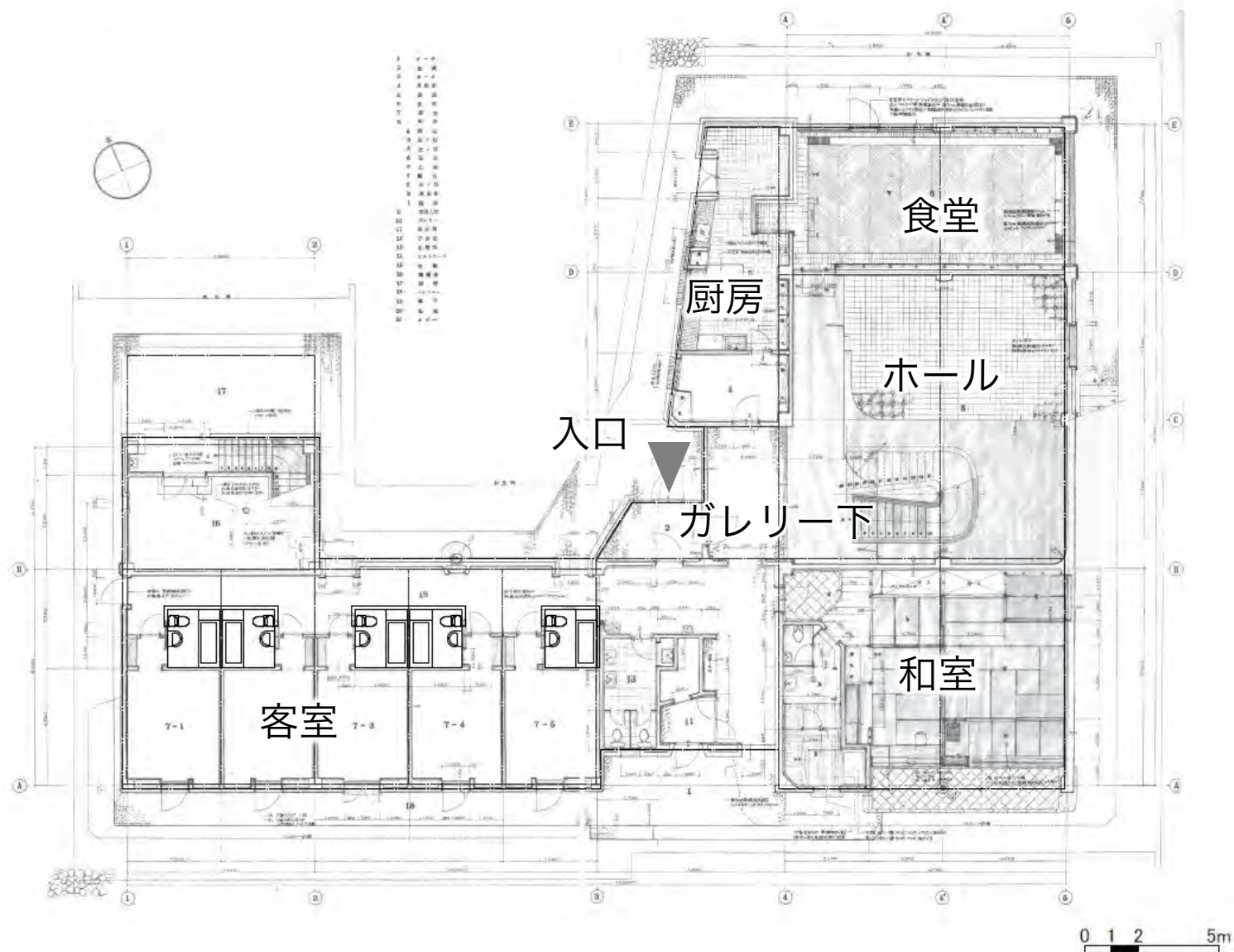
建設当時外観
(1972年)

写真提供：白井晟一建築研究所

平面計画について

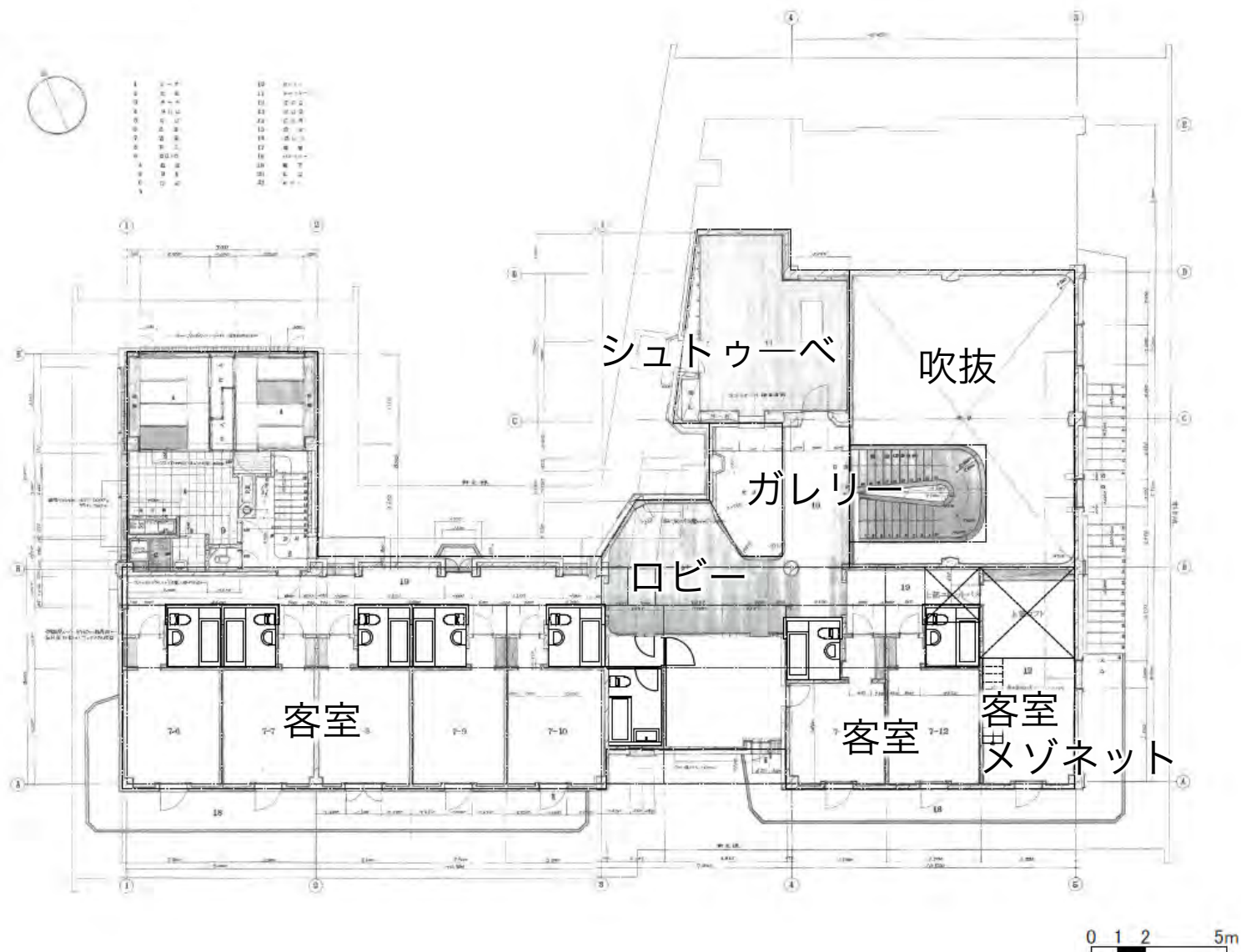
建物の特徴

1階平面図



建物の特徴

2階平面図



ホール吹き抜け

建物の特徴



1階ホール
(1972年新築時)

写真提供：白井晟一建築研究所

建物の特徴



1階ホール暖炉
(現在)



1階ホール
(現在)

ガレリー

建物の特徴



ガレリー
(現在)

シュトゥーベ

建物の特徴



シュトゥーベ
(現在)

内部居室空間

建物の特徴



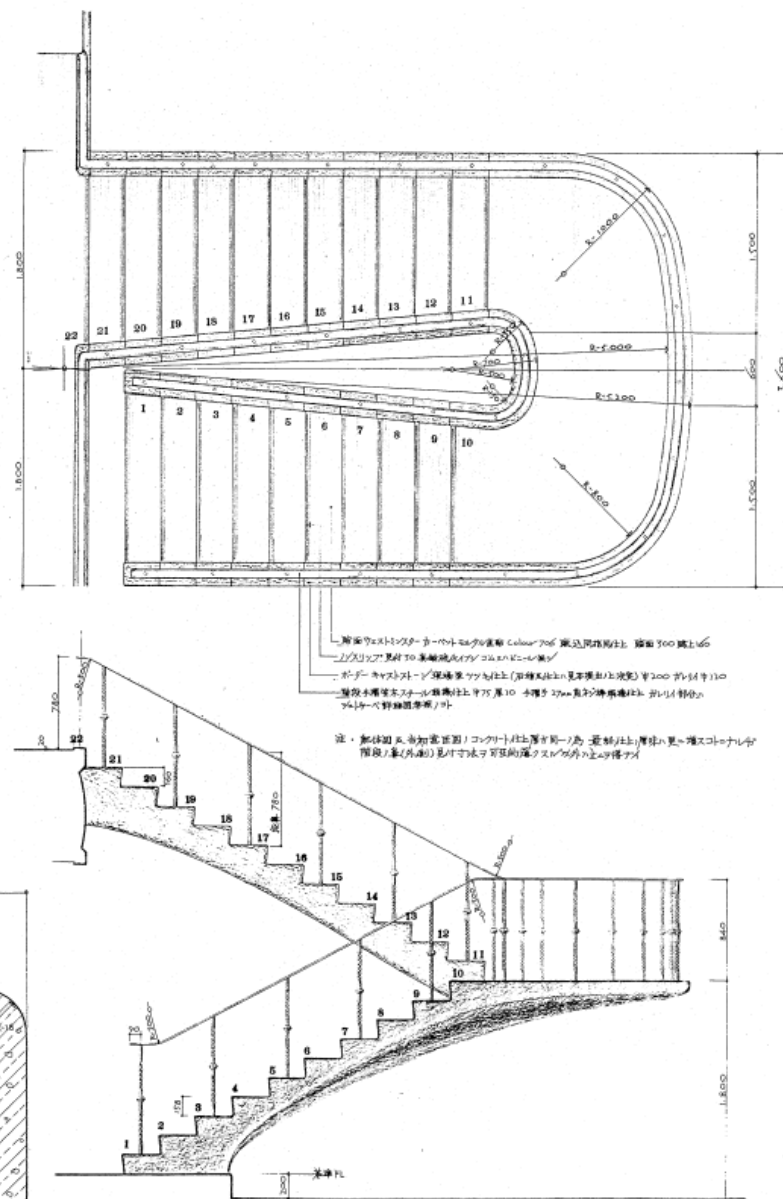
和室
(現在)

建物の特徴

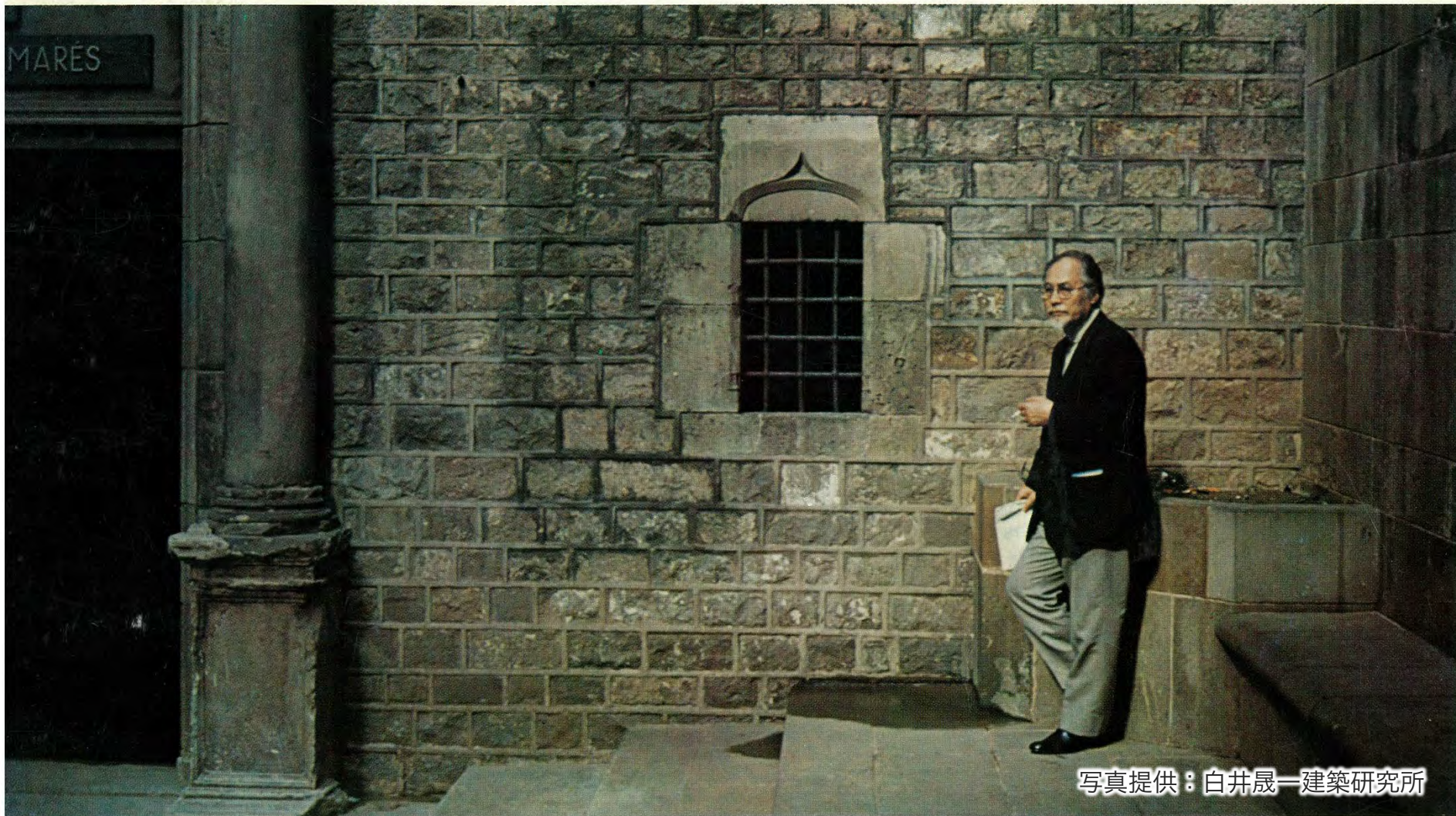


食堂
(現在)

各部意匠について

[illegible]

白井晟一建築について



写真提供：白井晟一建築研究所

ルスツ山寮の建築的価値



びわこ湖北寮
(現在)

ルスツ山寮の建築的価値

***現存する白井晟一設計建築の各都道府県別棟数**

※白井晟一建築研究所・アトリエNO.5が把握しているものに限る

※実際に建てられた建築70余りのうち
残っているものは半分以下



ルスツ山寮の建築的価値



一階ホール
(現在)

ルスツ山寮の建築的価値



外観全景
(1972年新築時)

写真提供：白井晟一建築研究所

外観全景
(現在)

3 施工について

工事概要（当時の施工記録）

工期：1971年8月25日～1972年8月31日（12か月）

構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3階建

屋根：三晃式折板亜鉛メッキ鋼板OP 仕上 切妻造

外壁：北海道野幌産焼過煉瓦積(変形フランス積)、

モルタル刷毛引下地の上吹付塗装

開口部：木製サッシ、ブロンズペーン熱線反射ガラスFIX 等

内壁：キャストストーンノミ取り仕上、スタッコ仕上等

内床：カーペット張り、焼過煉瓦敷、畳敷き等

天井：蝦夷松製化粧垂木(垂木間底板は蝦夷松t15mm)オイルステイン仕上等

ルスツ山寮施工について



施工風景
(1971年～1972年)

工事中のエピソード



工事中のエピソード



南側外観
(現在)

工事中のエピソード



ホール椅子
(現在)

ルスツ山寮施工について



施工風景
(1971年～1972年)

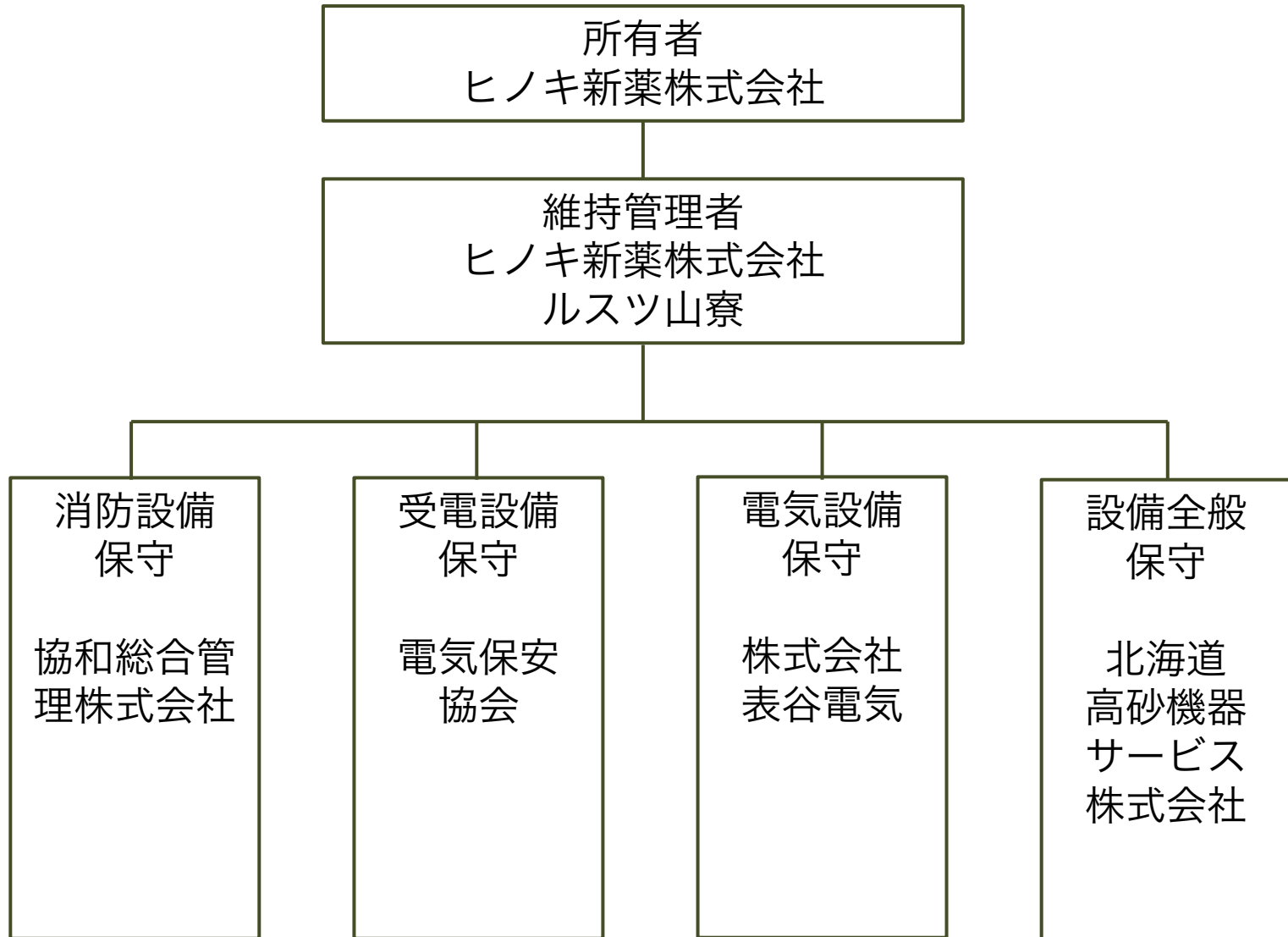
ルスツ山寮施工について



北側外観
(1972年竣工時)

4 維持運営について

維持管理について



維持管理について



南側庭より
(現在)

主な補修・改修の経緯

- 1981年 研修センターを増築...研修施設として利用するためブリッジと
研修センターを増築 給排水、電気、暖房設備メンテナンス
※研修センターは今回応募対象外
- 1989年 客室2Kを改修...通常タイプの客室内に専用階段を設置してメゾネット
タイプに改修、上階にはユニットバスを増設
- 1996年 暖房用ボイラー更新（2007年にも更新）
- 2002年 ホール暖房改修...ホール床暖房水漏れと暖房効率が悪いとの事で
配管し直し、鉄管から樹脂管に取り替え
- 2014年 屋根折版の塗装、一部張替...屋根の塗装および一部折版を張替え
- 2016年 外壁一部レンガ補修...煉瓦の劣化が見られたため煉瓦を一部補修
- 2024年 屋根折版の全面張替えおよび塗装...屋根折版の老朽化、漏水対策として
屋根を全面的に更新
- 2025年 厨房の改修...設備老朽化に伴い、厨房を全面改修

維持管理について

建築物名:ヒノキ新築ルーツ山寮(尻別山寮)
様式 No.9-(2)

維持保全実施経過・計画説明書

(現在)

		維持保全・改修										(2次選考用)
		(実 施 経 過)					(将 来 計 画)					
工 事	内 容	竣工年	1980	1990	2000	2010	2020	2030	2040	2050		
		1972年	第8年	第19年	第28年	第38年	第48年	第58年	第68年	第78年		
建 築	屋根	折板張替、塗装更新			(96年)屋根塗装更新	(14年)屋根塗装更新	(24年)屋根全面張替		(39年)屋根塗装更新(10)	(54年)屋根塗装更新(10)		
	外壁・開口部	外装材・サッシ・シールの改修		(81年)金属サッシ改修		(16年)外壁煉瓦補修	(28年)外装改修(20)	(28年)外装改修(20)	(48年)外装改修(20)			
	玄関・廊下・階段室	内装改修		(89年)内装補修			(28年)階段室改修(10)		(40年)内装改修(15)			
	客室・社長室・子供部屋・和室	内装改修、間仕切変更、水回り改修		(81年)子供部屋増築 (89年)子供部屋改修・社長室新設				(30年)浴室改修(12)	(40年)内装改修(60)	(50年)浴室改修(12)		
	ホール・食堂・厨房	内装改修					(28年)厨房壁改修(5)		(40年)内装改修(20)			
	浴室・化粧室	内装改修、水回り改修		(89年)浴室改修			(30年)内装改修(10)			(50年)内装改修(10)		
	倉庫・ボイラー室等	内装改修		(81年)3階倉庫改築					(40年)内装改修(6)			
	外構	外装材改修					(22年)ポーチ拡張			(51年)ポーチ改修(10)		
	その他	付属棟増築	(75年)乾燥室	(81年)研修棟増築・ブリッジ接続			(28年)ポーチ改修(10)					
設 備	空調調和	空調換気設備機器の更新・改修	(74年)厨房天窗取付	(81年)暖房設備改修 (89年)放熱器取替・送風機配管交換	(96年)ボイラー取替 (02年)床暖房改修	(17年)ボイラー取替	(26年)床暖房改修(20)	給油設備更新(10)	(48年)暖房設備改修(30)			
	空調調和	冷房設備新設					(24年)厨房冷房新設	(30年)暖房設備改修(10)	(30年)冷房設備新設(9)			
	給排水・衛生	給水配管改修		(81年)給水配管改修			(28年)給排水設備改修(5)		(3)ポンプ更新(3)			
	電気	電源設備の増強		(81年)2階電気設備改修			(28年)幹線・防災改修(10)	(30年)				
	その他											
そ の 他												
概算工事費	建築工事											
	設備工事											
	その他工事											
特記事項												

竣工から現在までの
修繕履歴

今後の
修繕計画

注1)ベストリフォーム部門への応募の際は、わかる範囲で実施経過をご記入ください。

注2)概算工事費は、原則として百万円を単位としてご記入ください。

注3)将来計画の各工事項目について、項目ごとの概算費用も併せて記載してください。

注4)選考の主旨・基準に照らし合わせて、特筆すべきことがあれば特記事項の欄にご記入ください。(LC設計を行なった場合は、その旨を特記事項の欄に記載するとともに、LCデータをご提出ください。)



冬季の南側外観
(現在)

運営について

イベント

2015年2月 ヒノキ冬の旅コンサート

2016年9月 観楓コンサート

2019年8月 令和元年コンサート

2022年9月 ルスツ50周年記念ジャズコンサート

2022年9月 ルスツ50周年記念大谷徹奘様ご講演

2024年7月 茶道遠州流家元をお招きしてのお茶会



今後も永きにわたり活用していくために
維持管理を適切に行ってまいります

END